

## Titles of articles in botanical journals

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.24517/00053470">https://doi.org/10.24517/00053470</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



## 植物関連雑誌のタイトル紹介

(括弧内は頁数を示す。雑誌によっては編集部で植物自然史関係のもののみ選択した。雑誌の閲覧を許可された富山市科学博物館、富山県中央植物園に感謝いたします。掲載を希望される方は、雑誌を編集部までお送り下さい。)

## ○利尻研究 第 30 号 2011 年 3 月

(〒 097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町 136 利尻町立博物館)

佐藤雅彦・五十嵐 博：利尻島におけるウスバスミレの記録 (31-33) / 宮本誠一郎・佐藤里恵・佐藤雅彦：利尻島におけるアイアシの初確認 (73-74)

## ○知床博物館研究報告 第 32 集 2011 年 3 月

(〒 099-4113 北海道斜里郡斜里町本町 49-2 斜里町立知床博物館)

林 倫子：網走市のシダ植物リスト (1-8) / 佐藤利幸・内田暁友・林 倫子・林 秀明・尾鼻陽介・林 廣志：北海道北東部、遠軽町周辺のシダ植物組成—ヤマヒメワラビの北海道と長野県との隔離分布 (9-18)

## ○上士幌町ひがし大雪博物館研究報告 第 33 号 2011 年 3 月

(〒 080-1403 北海道河東郡上士幌町字ぬかびら温泉郷 上士幌町ひがし大雪博物館)

乙幡康之：丸山噴泉塔に生育する蘚苔類 (23-26) / 乙幡康之：十勝上士幌町における防風林の分布と変遷 (27-33)

## ○小樽市総合博物館紀要 第 24 号 2011 年 3 月

(〒 047-0041 北海道小樽市手宮 1-3-6 小樽市総合博物館)

佐々木美香：旧手宮線の植物相調査 (9-18) / 小樽野草愛好会：小樽市勝納川流域の植物相 (19-43)

## ○旭川市博物館科学館研究報告 第 3 号 2011 年 3 月

(〒 078-8329 北海道旭川市宮前通東 旭川市科学館 / 〒 070-8003 北海道旭川市神楽 3 条 7 丁目 旭川市博物館)

舟橋 健・末次健司・松井 洋：モイワランにおける果実期のクロロフィル発現と葉鞘の確認 (59-62)

## ○仙台市科学館研究報告 第 20 号 2011 年 3 月

(〒 981-0903 宮城県仙台市青葉区台原森林公園 4-1 仙台市科学館)

長島康雄・平吹喜彦：青葉山丘頂部に位置する放置造成地の植生変遷 1. 植生調査と空中写真判読の照合による簡易な植生図作成手順 (22-29) / 長島康雄：青葉山丘頂部に位置する放置造成地の植生変遷 2. 1977 年から 2008 年にわたる 31 年間の植生の変遷 (30-35)

## ○秋田県立博物館研究報告 第 36 号 2011 年 3 月

(〒 010-0124 秋田市金足鳩崎字後山 52 秋田県立博物館)

阿部裕紀子・藤原陸夫：北東北植物分布図について (27-38)

## ○秋田自然史研究

(〒 010-0873 秋田市千秋城下町 8-18 田中政行方 秋田自然史研究会)

第 59 号 2010 年 12 月—沖田貞敏：神田沢風穴の植物について (5-10) / 菊地卓弥：秋田県植物分布新知見 (2) 野生化したアワコガネグク (11-12) / 高田 順：秋田県水草分布図 (3) (13-18) / 工藤壮一：秋田県内に自生していたカラスノゴマについて (19-20)

第 60 号 2011 年 11 月—高田 順：秋田県水草分布図 (4) (7-12) / 竹谷克巳：タチヒメクグ、秋田市仁別に産す (17)

## ○フロラ山形 No.67 2011 年 12 月

(〒 990-0826 山形市霞城町 1-8 山形県立博物館内 フロラ山形事務局)

高橋信弥: 2011 山形県フロラの動向 (1-12) / 鈴木 暁: 2011 年草木散歩より (13-17) / 沢 和浩: '11 RDB 植物調査から (18-22) / 大類貞夫: 最近の最上の植物ニュース (23-25) / 土門尚三: 「特別天然記念物・羽黒山のスギ並木」のシダ植物 (26-27) / 高橋信弥: 植物採集 おぼえ書き (17) (28-31) / 吉野智雄: ハシバミの新産地~天童市田麦野~ (32) / 水野重紀: 庄内地域の興味ある植物 (33-34) / 伊藤 聡: 御所山系におけるシコタンソウの再確認 (35) / 志鎌節郎: 2011 年に出会えた植物 (36-37) / 佐藤靖夫: 続・レッドデータブックやまがた 絶滅危惧種野生植物—蘚苔類— (38-39) / 土門尚三: 山形県における日本海要素植物群フロラの解析的研究 (四) —分布傾向による類型化と特徴 I (シラネアオイ西縁線の提唱)— (40-42) / 佐藤定四郎: ジャガラモガラの不思議 東日本大震災の影響か? 風穴の温度 0 度を記録 (43-44) / 門間久右衛門: 蔵王・五色岳 コマクサの誘い ('11 Transit Book より) (45-49)

○群馬県立自然史博物館研究報告 第 15 号 2011 年 3 月  
(〒 370-2345 群馬県富岡市上黒岩 1674-1 群馬県立自然史博物館)  
大森威宏: 群馬県から 2010 年に新たに記録された維管束植物 (161-165)

○茨城県自然博物館研究報告 第 14 号 2011 年 11 月  
(〒 306-0622 茨城県坂東市大崎 700 ミュージウムパーク茨城県自然博物館)  
杉村康司・今野寿視・高野信也・鶴沢美穂子・樋口正信: 茨城県産蘚苔類チェックリスト (93-129)

○埼玉県立自然の博物館研究報告 第 5 号 2011 年 3 月  
(〒 369-1305 埼玉県秩父郡長瀨町長瀨 1417-1 埼玉県立自然の博物館)  
指村奈穂子・須田大樹・岩田豊太郎: 埼玉県におけるカバノキ属 9 種の分布と地形・地質との関係 (43-52) / 植田雅浩・石渡孝行: 埼玉県新産のクルマシダ (97-100)

○神奈川県立博物館研究報告 自然科学 40 号 2011 年 3 月  
(〒 250-0031 神奈川県小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館)  
勝山輝男・支倉千賀子・小久保恭子: 伊豆諸島青ヶ島の維管束植物 (7-34)

○神奈川県立自然誌資料 第 32 号 2011 年 3 月  
(〒 250-0031 神奈川県小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館)  
佐々木シゲ子・平岡照代: 神奈川県新産のコケ植物コバノイクビゴケ (17-18) / 金井和子: 三国山山頂付近 (神奈川県, 山梨県, 静岡県) のコケ植物 (19-26) / 瀬戸良久・武市早苗・中嶋克行: ヒガンバナの稔性と発芽について (27-32) / 小嶋紀行: 三浦半島におけるマテバシイ植林とスダジイ林との種組成, 種多様性および植生構造の比較 (33-38)

○横須賀市博物館研究報告 (自然科学) 第 58 号 2011 年 3 月  
(〒 238-0016 神奈川県横須賀市深田台 95 横須賀市自然・人文博物館)  
大森雄治・三浦半島植物友の会: 三浦半島の海岸植物相とその特色 (31-42)

○山梨植物研究 第 24 号 2011 年 4 月  
(〒 400-0025 山梨県甲府市朝日 1-6-8 跡部浩一方 山梨県植物研究会)  
村田 源: 急速に変わりつつある人里近くのフロラ (1-3) / 大久保栄治・長池卓男: 櫛形山のアヤメ (4-17) / 渡辺長敬: 青木ヶ原樹海の植生遷移について (18-25)

○長野県環境保全研究所研究報告 第 7 号 2011 年 3 月  
(〒 381-0075 長野市北郷 2054-120 (飯綱庁舎) 長野県環境保全研究所)  
横井 力・大塚孝一: 長野県環境保全研究所飯綱庁舎自然観察路における林床植物の開花フェノロジー (33-38) / 尾関雅章・浜田 崇・飯島慈裕: 中央アルプス千畳敷におけるハイマツの年枝伸長量 (39-42) / 前河正昭: 外来植物の防除に関する意向調査—長野県内市町村の事例— (43-52)

## ○伊那谷自然史論集 Vol.12 2011年3月

(〒395-0034 長野県飯田市追手町2-655-7 飯田市美術博物館)

北城節雄: 希少植物サクラバハンノキ *Alnus trabeculosa* Hand.-Mazz. の伊那谷からの記録 (51-56)

## ○長岡市立科学博物館研究報告 第46号 2011年3月

(〒940-0072 新潟県長岡市柳原町2-1 長岡市立科学博物館)

櫻井幸枝: 史跡馬高・三十稲場遺跡内に生育するミズアオイ (1-2)

## ○新津植物資料室年報

(〒956-0816 新潟県新津市東町2-5-6 新津市地域学園内 積雪地域植物研究所(新津植物資料室))

2009 2010年3月—安富佐織: 新津丘陵植物図譜 [2] コシノチャルメルソウ (1-2) / 石沢 進: 分布上顕著な新津の植物 (10) (3-10) / 石沢 進・朱 雁: 新潟県植物分布資料 (10) (11-15) / 渡辺朝一: 越後平野・弁天湯にチクゴスズメノヒエが生育 (16) / 藤塚治義: 信濃川河川敷の砂利採取跡にてカワラサイコを確認 (17) / 渡辺洋子: 佐渡島における植物観察記録 8 (26-27) / 富永 弘: 魚沼市小出地域の植物 (3) (21-25) / 桐生 誠: 新潟県魚沼産植物図譜 [2] ミチノクサイシン (26) / 中川清太郎: 佐渡における植物の新産種と追加記録, アスヒカズラ・オオナンパンギセル (27) / 平 慎三・武田 宏: 村上市吉浦のウラジロガシ (28-29) / 木村 彰: 越後の植物観察記 (その7) (30-32) / 朱 雁・石沢 進: 新潟県における暖温帯植物の短報 (6) (33-39) / 登坂裕一: 新潟県シダ植物の分布追加 (3) (40-45)

2010 2011年3月—安富佐織: 新津丘陵植物図譜 [3] アズマシロカネソウ (1-2) / 石沢 進: 分布上顕著な新津の植物 (9) (3-12) / 石沢 進・朱 雁: 新潟県植物分布資料 (9) (14-16) / 渡辺洋子: 佐渡島における植物観察記録 9 (17-18) / 中川清太郎: 佐渡の植物分布追加記録 2010 (19-23) / 高橋 務: 田上町のトチノキ (24) / 登坂裕一: 新潟県シダ植物の分布追加 (4) (25-26) / 平 慎三: 上越市名立大町のブナ (27) / 木村 彰: 越後の植物観察記 (その8) (28-30) / 富永 弘: 魚沼市小出地域の植物 (4) (31-34) / 桐生 誠: 新潟県魚沼産植物図譜 [3] ラショウモンカズラ (35) / 佐藤政二・石沢 進: 越後湯沢町追加植物 (36-37) / 朱 雁・石沢 進: 新潟県における暖温帯植物の短報 (7) (38-42)

## ○富山市科学博物館研究報告 第34号 2011年3月

(〒939-8084 富山市西中野町1-8-31 富山市科学博物館)

坂井奈緒子: 長野県白馬村親海湿原, 姫川源流の水生蘚苔類 (7-10) / 佐藤 卓・太田道人: 富山県に産する日本海要素とその近縁植物の分布の特徴 (3) —特に南方系日本海要素について— (11-22) / 坂井奈緒子: 富山県立山室堂平周辺の蘚苔類相の訂正と追記 (135-136)

## ○富山県中央植物園研究報告 第16号 2011年3月

(〒939-2713 富山市婦中町上轡田42 富山県中央植物園)

志内利明・山下寿之・王 仲朗・管 開雲: 中国雲南省永平県宝台山に野生するトウツバキの花形の多様性 (1-8) / 長谷川幹夫・兼本 正・王 仲朗・管 開雲: 中国雲南省中央部の常緑広葉樹二次林におけるトウツバキ稚幼樹の生育状態と光環境 (9-13) / 山下寿之: 富山県中央植物園内のアカマツ稚幼樹個体群の10年間の動態 (15-20) / 高橋一臣・志内利明: 同一条件下で栽培した氷見産および箱根産ヤマボウシにおける総苞片の形態的差異 (21-24) / 神戸敏成・加藤治好: ハナショウブを種子親に用いた種間交雑 (25-32) / 兼本 正・魯 元学・中田政司・神戸敏成・胡 梟剣・管 開雲: 中国雲南省・広西壮族自治区における2010年シェウカイドウ属調査の記録 (33-42) / 吉田めぐみ: 立山—ノ越におけるタテヤマキンバイ群落の現状 (43-55) / 大原隆明・富山県中央植物園友の会植物誌部会: 富山県フロラ資料 (15) (57-65) / 橋屋 誠: 富山県高等菌類資料 (9) (67-74)

## ○富山の生物 50号 2011年3月

(〒930-8555 富山市五福3190 富山大学理学部生物学教室 富山県生物学会)

佐藤 卓・氷見栄成・金子靖志・野口 泉・村松 勉・平内好子: 富山県澁江川流域の森林群落構造 (5-20) / 平内好子: 澁江川流域の小白山ブナ-ウラジロガシ林のササラダニ (21-23) / 佐藤 卓: 富山県美女平ブナ林のモニタリング調査 (リター調査) 結果 (47-53) / 佐藤 卓: 2010年全国ブナ結実状況 (55-61) / 長井幸雄:

## 富山県植物雑記 (15) 塔倉山の植物相の概況 (79-83)

## ○石川県白山自然保護センター研究報告 第37集 2010年12月

(〒920-2326 石川県白山市木滑ヌ4 石川県白山自然保護センター)

吉本敦子・野上達也: 砂防新道の被子植物の開花フェノロジー: 2010年(13-22) / 野上達也・中村こすも・小谷二郎・野崎英吉・吉本敦子: 石川県のブナ科樹木3種の結実予測とクマの出没状況, 2010(23-40)

## ○河北潟総合研究 第14巻 2011年3月

(〒929-0342 石川県河北郡津幡町北中条ナ9-9 NPO 法人河北潟湖沼研究所)

高橋 久・川原奈苗: 石川県の低地湖沼における湖岸形状と植生の評価手法の検討(9-19) / 永坂正夫: 河北潟湖岸に生育するチクゴスズメノヒエ群落水面下の溶存酸素量の空間分布(21-27)

## ○石川県立自然史資料館研究報告 第1号 2011年3月

(〒920-1147 石川県金沢市銚子町41 石川県立自然史資料館)

俵 京子・林 二良・中野真理子: 石川県に生育するウマノミツバ属植物(セリ科)について(49-54) / 古池博・本多郁夫・濱野一郎・野村外喜子・小野ふみえ・白井伸和・高木政喜・米山競一・菅野不二子・児玉悠紀子・中村民子・西 要子・谷野喜代子・林 二良・松崎一枝・柳生敦志・義村孝一: 金沢城公園(金沢城址)の植物相, その現状と挙動 1. 金沢城公園(金沢城址)の植物相調査(2002-2005) —インベントリー調査2005—(55-84)

## ○福井総合植物園紀要 第7号 2011年3月

(〒916-0146 福井県丹生郡越前町朝日17-3-1 越前町立福井総合植物園)

石川有里子・小倉朋子・森田竜義: 新潟市「じゅんさい池公園」におけるシロバナサクラタデの異型花柱性(1-8) / 早坂英介: 2005年8月と2006年8月にダルハディン湿地帯(モンゴル国フブスグル県)で採集した維管束植物(9-18)(英文) / 若杉孝生: 福井県越前町立福井総合植物園収蔵標本目録Ⅱ(19-47) / 若杉孝生: 福井県フローラへの新追加Ⅱ(49-54)

## ○岐阜県植物研究会誌 第26巻 2010年12月

(〒501-1193 岐阜市柳戸 岐阜大学教育学部生物学教室植物分類研究室内 岐阜県植物研究会)

安井佳代: 岐阜県のミズキ科(1-3) / 清水英彦: 岐阜県のアカバナ科(4-14) / 後藤常明: 岐阜県に産するユキノシタ科植物(15-41) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるヒユ科及びメギ科植物(42-49) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるウルシ科植物(50-52) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるナス科及びフウチョウソウ科植物(53-60) / 佐藤和良: 岐阜県に見られるムラサキ科及びクマツヅラ科植物(61-69) / 大塚たえ: 岐阜県のニガキ科植物(70-71) / 箕浦博之: 岐阜県のヒメハギ科とアマ科(72-74) / 高橋 弘: 岐阜県に見られるスイレン科植物とその分布(75-84) / 高橋 弘: 岐阜県に産するトチノキ科とムクロジ科の植物(85-88) / 高橋 弘: 岐阜県におけるツユクサ科植物の分布(89-97)

## ○鳳来寺山自然科学博物館館報 第40号 2011年3月

(〒441-1944 愛知県新城市門谷字森脇6 新城市鳳来寺山自然科学博物館)

小林元男: 東三河における南方系植物の分布(5-10) / 中西 正: 奥三河のカタクリ群落(11-16) / 落合圭次・浜島繁隆・中西 正・鈴木達夫・飯尾俊介・野中光博・山本義昭・川合寿之: 設楽町段戸国有林「6林班湿原」の動植物相とその上木除去実験(17-34) / 成田 務: 鳳来寺山藓類図説(Ⅲ)(35-46) / 成田 務: 愛知県のミズゴケ類(47-51) / [新城市自然環境基礎調査報告(4)] 加藤等次: 新城市 大原調整池(五葉湖)めぐりの植物(53-59)

## ○豊橋市自然史博物館研究報告 第21号 2011年3月

(〒441-3147 愛知県豊橋市大岩町字大穴1-238 豊橋市自然史博物館)

西 浩孝: 汐川干潟でアマモを確認(7-8)



## ○ため池の自然 第 51 号 2011 年 12 月

(〒 467-8610 名古屋市瑞穂区汐路町 3-40 名古屋女子大学食品衛生学研究室 杉山 章方 ため池の自然研究会)

浜島繁隆: 解剖学的観察を水草同定に導入する試み (6-11) / 村松正雄: 瀬戸市からセトヤナギスブタが消える (12-16)

## ○みねはな 第 58 号 2011 年 3 月

(〒 603-8112 京都市北区小山元町 44 吉川直人方 みねはな会)

西山昌代: 西山昌代植物図譜 (6) クサヤツデ (1) / 神園英彦・吉川直人: 「かけがえのなさ」を問う 日本の稀少・絶滅危惧植物 (1) ラン科植物① (巻頭カラーページの解説) (2-4) / 村田 源: フジバカマの再検討 (5-10) / 橋屋 誠: 京都府下乙訓地域で見つけたフジバカマ (11) / 谷村忠訓・西山昌代: カンアオイのノート 31 世界各国カンアオイ属の分布について (12-17) / 谷村忠訓: 日本産カンアオイ属 種名表 (No.6) (18-21) / 井上康彦: シダ植物雑文 (1) (22-29) / 富士本久登: 北限のタキミシダ *Antrophyum obovatum* Baker (30) / 本庄哲二: 山草と共に 60 年〜心がけと栽培技術の反省, 付, アツモリソウのバイオ成功 (31-35) / 水野重昭: クリーム色の *Eranthis cilicica* (36) / 日原誠介: 日本レッドデータプラント繁殖記 (14) 一人里に近い草地の植物 (37-42) / 吉川直人: 各地の新聞記事から (1) 新属新種のコケ 屋久島で確認 (42) / 渡邊高志: 龍馬脱藩の道 (韮ヶ峠〜四万川茶や谷) 国道 379 号韮ヶ峠文丸線で見られた有用植物 (1) ~地域植物資源コンテンツの拡充と利活用を促進する地域フィールド活動支援プラットフォームの研究開発~ (43-50) / 高橋 亮: 好きなカンアオイ「サツマアオイ *Asarum satsumense* F. Maekawa」(51-52) / 小川聖一: 四国・石鎚のリンドウ (52) / 藪田久雄: ヒキノカサを楽しむ (53) / 小川聖一: 「セツブンソウ」秀花の作出を目指して (54) / 森 和男: 世界のオキナグサ属—アジア編 (55-74) / 原野谷朋司: 中国のカンアオイ (付・中国カンアオイ分類表) (75-78) / 吉川直人: 中国の植物 3 種 (79-80) / 片山泰雄: 「ソナレノギク」その後 (80) / 久志博信: 2010 年中国の山間部の旅で出会った印象的な花 (81-82) / 夏井 操: 洋蘭の和名について (83-85) / 寺本富壽: 各地の新聞記事から (2) 島根県下で三カ所目のマヤランを確認 (85) / 岡島一允: 葉蘭のいろいろ (86-88) / 合田隆行: 「山野草偉人伝 草匠の譜」(15) (16) (89-96)

## ○南紀生物

(〒 646-0028 和歌山県田辺市高雄 1-25-18 玉井済夫方 南紀生物同好会)

第 53 卷第 1 号 2011 年 6 月—山本修平・北野一夫: シマヒメタデ (タデ科) を和歌山県から記録する (35-37) / 久保田 信: 和歌山県沿岸に漂着したサガリバナ *Barringtonia racemosa* (サガリバナ科) の果実 (78)  
第 53 卷第 2 号 2011 年 12 月—山本修平: 近畿地方におけるウラギク (キク科) の分布 (127-128)

## ○くろしお No.30 2011 年 10 月

(〒 646-0031 和歌山県田辺市湊 1479 玉井済夫方 南紀生物同好会)

田名瀬英朋: 平草原公園 (和歌山県西牟婁郡白浜町) におけるコモウセンゴケ (双子葉植物綱, DICOTYLEDONEAE) の記録 (13-15) / 北野一夫: 紀ノ川北岸のため池における水草調査Ⅲ・伊都郡かつらぎ町 (16-18) / 小賀雅子: 池の水生物 (植物を含む) の調査実施報告 その 3 (19-21) / 北野一夫: ナナミノキ (モチノキ科) の古木 (22) / 久保田 信: 再び双子のトマト果実 (23) / 山本修平: 和歌山県のヒメコオホネ (27) / 北野一夫: 有田市のミズヒナゲシ (28)  
(訂正: 58 卷 2 号 134 頁, くろしお No.28 → No.29)

## ○和歌山県立自然博物館館報 第 28 号 2010 年 12 月

(〒 642-0001 和歌山県海南市船尾 370-1 和歌山県立自然博物館)

山本修平・内藤麻子: 和歌山県絶滅危惧植物目録 (1) シダ植物門 (41-55)

## ○兵庫の植物 第 21 号 2011 年 6 月

(〒 654-0121 兵庫県明石市大蔵谷清水 583-36 小林禮樹 兵庫県植物誌研究会)

小林禮樹・丸岡道行・黒崎史平: 赤穂〜加古川にかけての流紋岩質の岩山地帯でみられる乾燥草索性植物 (1-26) / 江村伸一・松岡成久: 兵庫県で再発見されたクロホシクサ (ホシクサ科) の生育環境 (27-34) / 黒崎史平・

小林禮樹・池田 博：東京大学植物標本庫 (TI) で見いだされた淡路島産の古い標本 2 (35-40) / 黒崎史平・池田 博・小林禮樹：東京大学植物標本庫 (TI) でみいだされた神戸市産のハマウツボ (ハマウツボ科) の古い標本 (41-42) / 白岩卓巳：フサシダ科カニクサ・フサシダ属数種の形態観察 (43-46) / 矢内正弘：兵庫県産の植物図 (11) イネ科 (2) (47-124) / 橋本光政・唐土洋一：西播磨におけるカザグルマ (キンポウゲ科) の自生地—過去の記録と現在の生育状況— (125-130) / 水田光雄：宝塚市北部 (西谷地域) の希少植物 (2) (131-134) / 水田光雄：神戸港新産の帰化植物 (8) (135-138) / 小林禮樹・黒崎史平・矢内正弘・宇那木隆・松尾幹生・生嶋史朗・柳川 宏・松岡成久：洲本市由良町に移植されたハマアザミの生育状況の推移 (3) — 2010 年の個体群追跡調査 — (139-146)

○倉敷市立自然史博物館研究報告 第 26 号 2011 年 3 月

(〒 710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1 倉敷市立自然史博物館)

狩山俊悟：岡山県植物誌資料 (9) 岡山県のクロウメモドキ科 (13-29) / 狩山俊悟・小島裕子・榎本 敬：岡山県新産の帰化植物 (22) (35-38)

○岡山県自然保護センター研究報告 第 18 号 2011 年 3 月

(〒 709-0524 岡山県和気郡和気町田賀 730 岡山県自然保護センター研究報告編集委員会)

鈴木美有紀・竹居セラ・秋山繁治・佐野淳之：森林の多様性と二酸化炭素吸収量 (37-45) / 西本 孝：岡山県内におけるブナ林南限の現状 (47-80)

○比婆科学

(〒 727-0013 広島県庄原市西本町 1 丁目 7-7 中村慎吾方 比婆科学教育振興会)

第 238 号 2011 年 5 月—高木正道：備北植物誌資料 (5) (31-34) / 高杉茂雄：広島県におけるイワタケソウの分布について (37-38) / 高杉茂雄：広島県にイセザキトラノオが自生 (38) / 高杉茂雄：広島県内のテンナンショウ属における推定交雑種について (39)

第 239 号 2011 年 9 月—窪田正彦・窪田美良子：広島県植物誌資料 (12) (39-44)

○島根県立三瓶自然館研究報告 第 9 号 2011 年 3 月

(〒 694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8 島根県立三瓶自然館)

下瀬 敏：島根県産のタイ類・ツノゴケ類について (35-48) / 井上雅仁・三島秀夫・大畑純二：世界遺産石見銀山遺跡周辺で確認された動植物目録 (49-75)

○秋吉台科学博物館研究報告 第 46 号 2011 年 3 月

(〒 754-0511 山口県美祢市秋吉町秋吉 1237-938 美祢市立秋吉台科学博物館)

太田陽子：秋吉台地域の相観植生図 (37-44, 付図)

○香川県立五色台少年自然センター自然科学館研究報告 第 36 巻 2011 年 3 月

(〒 762-0014 香川県坂出市王越町木沢 1901-2 香川県立五色台少年自然センター自然科学館)

木下典和：五色台におけるタンポポの分布と周辺の植生 (1-8)

○徳島県立博物館研究報告 第 21 号 2011 年 3 月

(〒 770-8070 徳島市八万町向寺山徳島県文化の森総合公園 徳島県立博物館)

茨木 靖・東 衛史：徳島県から新たに発見されたエゾヌカボ *Agrostis scabra* Willd. (イネ科) (31-32)

○長崎県生物学会誌

(〒 852-8521 長崎市文教町 1-14 長崎大学教育学部生物学教室内 長崎県生物学会)

No.68 2011 年 6 月—中西弘樹：長崎県植物誌ノート (35) (5-8) / 中西弘樹・大坪亮平・前原啓志：上ノ島・下ノ島 (長崎県諫早市) の植生と植物相 (9-13)

No.69 2011 年 12 月—宮崎八洲雄：佐賀県におけるヤクシマネッタイラン (ラン科) の確認記録 (26) / 中西弘樹：長崎県植物誌ノート (36) (27-30) / 山田スミコ：初島先生が見つけていたオイランアザミを確認し

た(31-34) / 篠原裕志: 長崎市岩屋山の植物(35-40) / 田中慶太・宮崎 勉・篠原裕志・岩永聡輔: 中学生向けの植物標本製作と野外観察会(41-43)

○BOTANY No.61 2011年12月

(〒861-5517 熊本市鶴羽田3丁目8-30 佐藤千芳方 熊本記念植物採集会)

益村 聖: イネ科のかたち(2-9) / 益村 聖: 九州産イネ科植物(Poaceae)総検索目録(1)(10-24) / 小林嘉光: 天草のアオモジ(25-29) / 伊藤麗子・米満典子: 日本に定着したスパルティナ属の1種~熊本の現状~(30-42) / 高野茂樹・永松丈人: 不知火町永尾神社寺林のイスノキ群落(43-48) / 山下桂造: 南関町大津山の植物目録(49-53)

○宮崎県総合博物館研究紀要 第31輯 2011年3月

(〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4-4 宮崎県総合博物館)

斉藤政美: 宮崎県のアザミに関する研究(3) キリシマアザミ・シライワアザミ(27-33) / 福松東一: 宮崎県内のセンボンギクとノコンギク(35-40)

○鹿児島県立博物館研究報告

(〒892-0853 鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館)

第29号 2010年3月—寺田仁志・大屋 哲・久保紘史郎: 徳之島明眼の森・義名山の植生について(1-28)

／寺田仁志・大屋 哲・前田芳之: 加計呂麻島呑之浦のマングローブ林について(29-50)

第30号 2011年3月—寺田仁志・大屋 哲: 沖縄県石垣島安良浜のハスノハギリ林について(1-28) / 大屋

哲: トカラ列島中之島の植物採集記録(29-32) / 大屋 哲: トカラ列島口之島の植物採集記録(33-36)

(中田政司 編)